

平成18年度第1回岡山県私立学校審議会議事録要旨

- 1 日 時 平成18年7月11日(火) 10:00～11:30
- 2 場 所 岡山県庁3階大会議室
- 3 出席委員 岡村委員、景山委員、黒瀬委員、小谷委員、佐藤委員、杉委員、高橋委員、柳委員、山本委員、横田委員
- 4 議事録署名委員 黒瀬会長、小谷委員、武田委員

5 議事内容(以下のとおり)

- (1) 事務局から、当審議会の委員の定数の見直し及び委員の改選について報告。
- (2) 事務局から、当審議会の情報公開について、その概要をホームページに掲載することを報告。
- (3) 過半数の委員出席により、会議の成立を確認。
- (4) 総務部長挨拶
- (5) 会長について、委員互選により黒瀬委員を選任。
- (6) 諮問事項について以下のとおり審議

旭川荘療育アカデミーの設置認可及び学校法人旭川荘の寄附行為認可について、審議した結果、認可することが適当である旨、答申することを決定。

【主な意見】

- ・新しい子供たちの自閉症などの病気の受け入れに取り組んでおり、大いに結構だ。
- ・学校現場では講習会へよく参加するが、4カ月間、246時間の受講となると、修了後に何か資格があってもよいのではないか。
- ・施設の教職員など忙しい受講生のために、受講科目の選択制を取り入れてほしい。
- ・医師の立場からみると、障害児教育、特別支援教育等のカリキュラムとしては十分できている。
- ・教職員の大多数が社会福祉法人と兼務なので、療育アカデミーという学校が独立した形でやれるよう、事務局から指導していただきたい。

その他の意見

- ・今回では詳しい教育課程等の資料がなく判断が難しい面があったので、事務局でよく検討していただきたい。